



2007 39th MFJ GRAND PRIX
SUPERBIKE RACE in SUZUKA

2007 予選 決勝
10/20 SAT. 21 SUN.

2007全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦「第39回 MFJグランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿」
鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.821km

- 大会名称：2007全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦 「第39回 MFJグランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿」
- 開催クラス：JSB1000 / ST600 / GP250 / GP125 / GP-MONO
- 主催：財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 / 株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 後援：文部科学省

BSB(イギリス・スーパーバイク)チャンピオン清成龍一がHRCから参戦決定!



清成龍一

10月21日(日)に決勝レースが開催される2007 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦「第39回MFJグランプリスーパーバイクレースin鈴鹿」に、昨年のBSBチャンピオンで、今年も第11戦終了時点でポイントリーダーにつける清成龍一の参戦が正式決定した。

清成は、SRS-J(鈴鹿サーキットレーシングスクール・ジュニア)卒業生としても知られ、一昨年の鈴鹿8時間耐久ロードレースでは、宇川徹氏とのペアで優勝を遂げるなど、世界が注目する若手ライダーの一人。

今大会では、鈴鹿サーキットで初となるノックアウト方式の予選や、全日本初の選抜制の導入、10年ぶりの決勝2レース制、そしてチャンピオン決定レースとして注目を集めるが、清成の出場するBSBは、全戦で2レース制が導入されており、本来のポテンシャルを余すところなく発揮してくれるはずだ。

なお、MFJグランプリが開催される前週の10月14日(日)に、ブランズハッチでBSBは最終戦を迎えることから、このMFJグランプリが、V2達成の凱旋レースとなる可能性も高い。

出場チームは、今年から手島雄介をライダーに全日本に復帰したHondaワークスのTEAM HRC。マシンは、Honda CBR1000RRのワークスJSB1000仕様のCBR1000RRWだ。

シーズンエンドパーティー、好評受付中!

熱い戦いが終わった21日(日)夜、ファンも参加できるシーズンエンドパーティーが開催される。会場ではシリーズチャンピオン表彰セレモニーやファンとの交流企画など様々なイベントが予定されており、ライダーとファンが同じ会場に集い、感動を共有できる絶好のチャンスだ。

- 開催日:10月21日(日) 17:00開場(17:30開演)
- 開催場所:鈴鹿サーキット グランプリホール
- 参加料金:大人(中学生以上) 7,000円(税サ込)
子供(3歳以上) 3,500円(税サ込)
幼児(0歳~2歳) 無料

※先着150名様までの受付となります。

※3歳未満の方は有料保護者の方の同伴が必要になります。

鈴鹿サーキットホームページよりお申し込みください。



昨年のシーズンエンドパーティーの様子

※観戦チケットも好評販売中! 詳しくは鈴鹿サーキットホームページをご覧ください。